

専門看護師・認定看護師の紹介

# 老人看護専門看護師

GCNS : Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 / 看護部管理室（教育担当）

老人看護専門看護師

古谷和紀

Kazunori Furutani

# 老人看護専門看護師

(GCNS : Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing)

高齢者が入院・入所・利用する施設において、認知症や嚥下障害などをはじめとする複雑な健康問題を持つ高齢者の生活の質（QOL）を向上させるために水準の高い看護を提供する専門の看護師です。

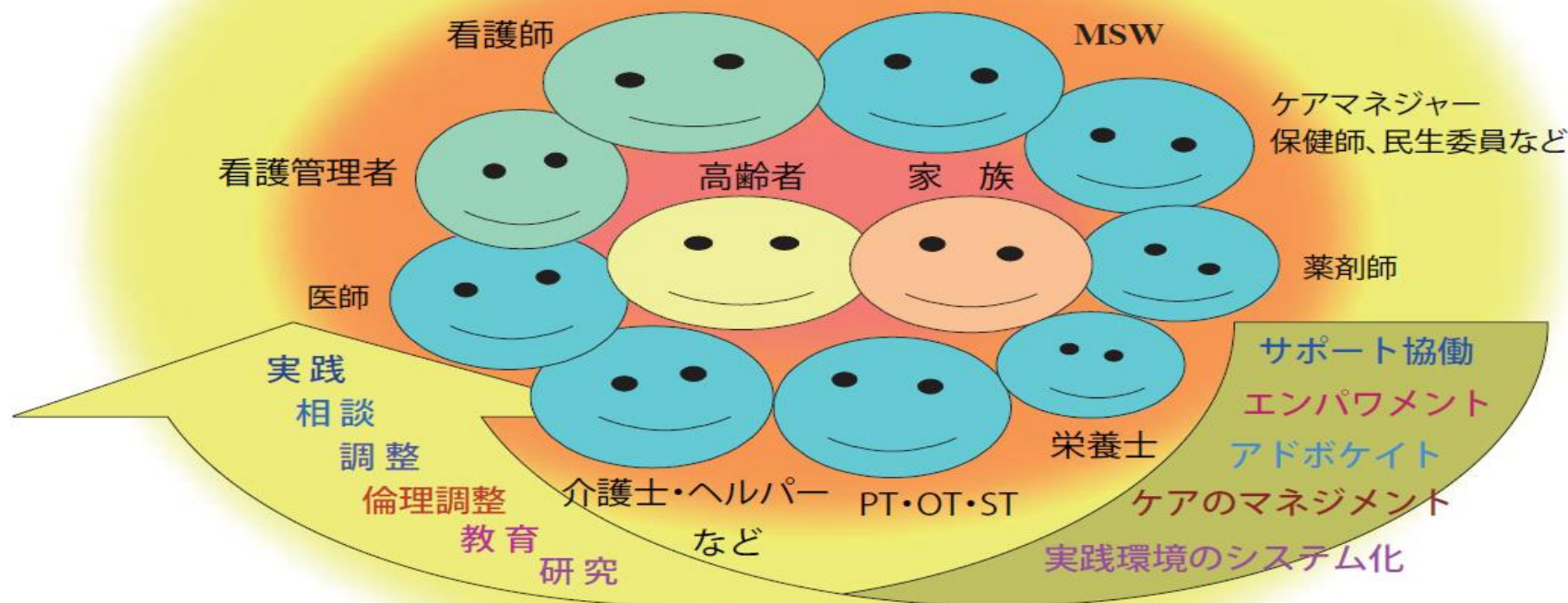
長寿世界一のわが国において、医療機関のみならず、高齢者の豊かな最晩年に向けたケアを提供するために活動しています。



院内では複雑な健康問題を抱える高齢患者さんや認知症患者さんを対象に活動しています！

# アメーバのように姿を変えて働く 老人看護専門看護師の動き

高齢者の“意思”を尊重し  
「最期まで“人間らしく”過ごせる」ことを支援します



アメーバのように姿を変え、高齢者と家族(介護者)、高齢者を支える人のために働く

## 老人看護専門看護師の動き

# 入院を必要とする高齢患者さんの困難

## 認知症とともに生きる人に対する理解

高齢だから…

Ageism  
(年齢差別)

終末期ケアの問題

End of Life Care

回復が遅い…

好ましくない臨床イベント

せん妄、転倒・転落、  
重症化・合併症

虚弱化：フレイル⇒要介護



倫理的課題

急性期認知症ケア

認知症だから…

Dementism  
(認知症差別)

意思決定支援の問題

Advance Directive

Advance Care Planning

家に帰れない…

療養の場の選択

継続療養先とのミスマッチ

退院調整・支援が困難


生活と治療の継続・再構築

# 認知症の中核症状，行動・心理症状（BPSD）を的確に捉えた専門的アセスメント・ケア

- **中核症状** 暮らしの困難さ，不確かさ，不自由さ…認知症の人全員にある症状  
病態の本質、本人の困り事、生きづらさ
- **行動・心理症状（BPSD）の要因・背景** 不安，混乱…個々の症状  
中核症状による環境への不適応の結果・「副産物」



# 活動概要①

【実践】 高齢・認知症患者さんに対する看護実践  
病棟や外来など組織横断的に活動しています  
リエゾンチームでのせん妄対応 

【相談】 認知症の行動・心理症状（BPSD）への  
対応／認知機能評価

- 急性期医療における認知症高齢者ケアの相談と看護実践のサポート
- 認知機能評価
- 認知症高齢者の退院支援・調整の相談とサポート（二次性認知症ケア）

【倫理調整】 事例を通じた臨床倫理的問題の支援

患者さんを支える看護職・医療チームのもやもやをサポート

# 活動概要②

【教育】 京都大学大学院での教育・研究

● 高度実践研究者養成プログラム

専門看護課程での教育

慢性疾患看護専門看護師の育成

ダブルアポイントメント教員／看護師



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

KU:IP

京都大学医学部附属病院  
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL



教育・研究  
と  
看護実践  
をつなぐ架け橋



大学と病院 2つのフィールドで活動する看護師  
教員と看護師 2つの役割を担っています

# 活動概要③



## 【教育・研究】認知症高齢者ケアに関する教育 VR認知症看護教育プログラム

バーチャル・リアリティ（VR）：  
仮想現実の技術を使って、認知症の人の  
「体験世界」を疑似体験する取り組み

認知症とともに生きる人の視点を  
体験して、＜体感知＞から当事者  
視点のケアを考える



VR体験中の様子。ヘッドセットしているため、本人の姿が写入している

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）  
時代の看護教育としても注目されています



# 今後のアクションプラン

さらなる  
せん妄予防対策の強化・  
せん妄治療の標準化・  
せん妄ケアサポート体制の推進へ

## 知ってほしい「せん妄」予防と対策について

「せん妄」は体調の悪さからおこる一時的な意識と注意の障害です。入院生活のリズムを整えることで予防できたり、症状を注意深く観察することで「せん妄」を早めに気づき、改善することができます。

せん妄の予防と対策について、ご本人・ご家族と一緒に取り組んでいきましょう。

KU:P 兵庫大学医学部附属病院  
OHIO MEDICAL CENTER  
兵庫 大学医学部附属病院リエゾンチーム(せん妄対策) (KUMILARS-0)

### 「せん妄」になりやすいひととはどんな人？

- 全身麻酔や大きな手術を受けられる方
- せん妄をおこしやすい薬を飲んでいる方
- 高齢の方
- もの忘れが目立ってきた方
- 脳梗塞や脳出血になったことがある方
- 「せん妄」になったことがある方
- アルコールをたくさん飲む習慣がある方

せん妄のときは次のような変化がおこります

- 時間や場所の感覚が鈍くなる
- 目線が合わない
- ぼんやりしている
- 睡眠のリズムが崩れる  
昼と夜が逆転した生活
- 落ち着きがなくなり、急に騒いだり、怒りっぽくなる
- 話のつじつまが合わない
- 幻覚がみえる (何もないところに人や小動物がみえるなど)
- 治療のための点滴やチューブを「知らずに」抜いてしまう

### 患者さんご本人とご家族・医療者で一緒に取り組んでいくこと

- ご本人が不快に感じる症状は早めにご相談ください
- 医療スタッフの指示でリハビリや離床を進めましょう
- ふらつきや転倒に注意しましょう
- せん妄が起こったときはハサミなど危険物を遠ざけましょう

せん妄を予防するために心がけること

- 場所や時間の感覚を取り戻す**
  - ・時計やカレンダーを置きましょう
  - ・朝から太陽の光を浴びて体内時計を整えましょう
- 睡眠リズムを整える**
  - ・朝から日光を取り込み部屋を明るくしましょう
  - ・日中は適度な運動や会話、テレビなどの刺激を取り入れましょう
- 日頃の生活に近づける**
  - ・いつもつけている眼鏡や補聴器を用意しましょう
  - ・日頃使い慣れているものを身近に置きましょう
- 脱水に気をつける**
  - ・脱水はせん妄を悪化させます
  - ・指先に応じて、適切な量の水分を摂取しましょう

### せん妄の診察と治療について

- せん妄かどうかを確認するため日付や場所、簡単な計算を質問することがあります。
- せん妄の原因となっている病気やお薬、またせん妄を悪化させる環境の変化や不眠などをできる限り取り除いていきます。
- お薬によって症状を和らげることもあります。

**大切なのは、まずは「せん妄」を予防すること！**

「日頃と様子が違う…」、「もしかしてせん妄かも…」とご心配になりましたら医療スタッフにお声掛けください。

